

本市の発展に尽力された 13氏、2団体を表彰

11月3日(木)の文化の日に、本市の発展に尽力された方々に表彰状と記念品が贈られました。表彰された方のお名前及び功績をご紹介します。※年齢は10月1日現在

稚内市政功労者



もんま まつみ
門間 松美 さん
(79歳)
【無職・恵比須4】

昭和34年、稚内バスケットボール協会設立と同時に役員に就任され、現在も会長としてバスケットボール競技の普及促進に尽力されてきたほか、数多くの全国、全道大会の誘致や組織の拡充に努められ、本市初のバスケットボール日本リーグ公式戦の誘致に尽力されるなど、本市のバスケットボール振興、発展に大きく貢献されました。また、稚内市体育協会設立と同時に役員として、市民スポーツの振興並びに組織の拡充や各加盟団体の育成に努められたほか、稚内市スポーツ推進審議会会長、稚内市スポーツ少年団本部長、今恵町内会会長などを務められ、市民の健康づくりや地域の発展、スポーツの振興に多大な貢献をされました。



よしかわ まさお
芳川 政雄 さん
(78歳)
【会社役員・中央4】

民生児童委員として、地域住民の福祉の向上、要保護世帯の自立更生援助活動に尽力されるとともに、中央地区民生児童委員連絡協議会会長を3年務めるなど、自らも率先して活動にも取り組み、本市の社会福祉に貢献されました。また、長年教員として培った経験を、地域福祉活動はもとより、老人クラブ、町内会活動、さらには社会福祉協議会の活動に現在まで発揮されており、その活動は市民の模範となり、本市の地域福祉の充実・発展に多大な貢献をされました。



とね ひでじ
刀根 英二 さん
(70歳)
【会社役員・中央5】

昭和41年、現在のなかせき商事株式会社に入社以来、公平な判断力と円満篤実な人柄により、経営の安定・充実に寄与され、現在は代表取締役会長を務めるほか、宗谷地区LPG保安センター理事長をはじめ、全道の石油業界の発展や社会貢献活動に尽力されています。また、平成20年には稚内南ロータリークラブ第37代会長、平成21年からは旭川ふるさと稚内会会長に就任し、地域における郷土愛の醸成、次世代を担う若者の育成に率先して取り組まれるなど、本市の地域経済及び人材育成に多大な貢献をされました。



いしくろ よしお
石黒 義雄 さん
(70歳)
【酪農業・上声間】

昭和56年に沼川農業協同組合理事に就任されて以来、卓越した指導力と行動力を発揮され、平成8年に代表理事組合長に就任されました。平成21年には「沼川農業協同組合」と「豊富農業協同組合」との合併による「北宗谷農業協同組合」の設立に尽力されるとともに、同代表理事組合長、会長理事を務められるなど、組合事業の運営・財務の健全化、さらには各農家の経営安定に大きく貢献されました。また、平成5年から平成23年までの長きにわたり、農業委員会委員として活躍されたほか、平成23年から北海道農業開発公社副理事長を務められるなど、本市農業振興の発展・充実に多大な貢献をされました。



かみ よしあき
上出 悦照 さん
(60歳)
【会社役員・大黒3】

平成15年から平成27年まで3期12年にわたり、稚内市議会議員として活躍、その間、総務厚生常任委員会委員長を2年、稚内市消防議会議長を4年務められ、地方議会の発展に大きく貢献されました。また、平成18年から平成20年まで稚内市都市計画審議会委員を2年務められ、まちづくりの充実・発展に多大な貢献をされました。

